

3 水道局における環境への取組

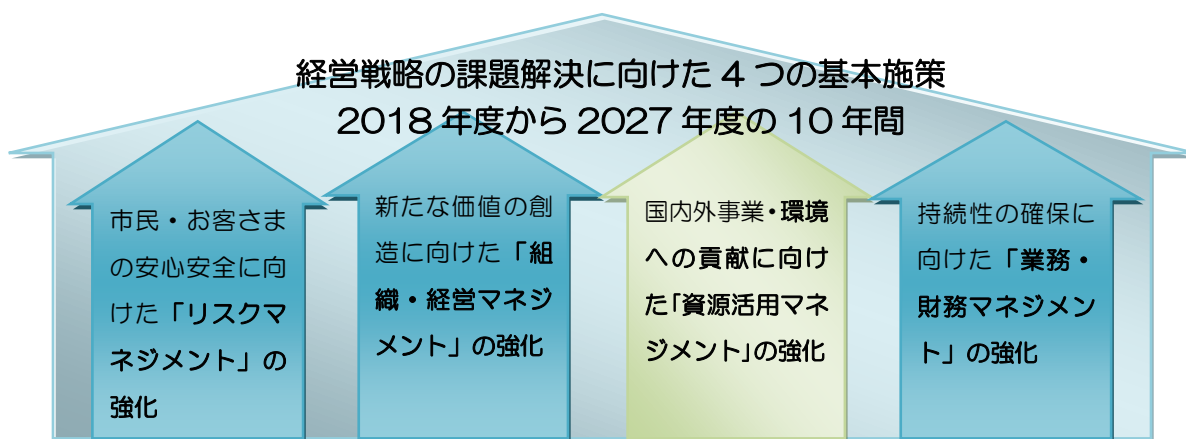


水道局の取組

水道局では、2018年度から10年間の中長期的な基本計画として、2018年3月に「大阪市水道経営戦略2018-2027」を策定しました。この計画の4つの基本施策の一つに、**国内外事業・環境への貢献に向けた「資源活用マネジメント」の強化**を掲げており、「パリ協定」を踏まえた地球温暖化対策につながる施策を実施し、環境対策を推進していきます。さらに、毎年度運営方針を策定し局の使命に環境への貢献を掲げ、環境負荷の少ない社会を築くために水道事業に関する消費電力の低減化を図るなど地球環境保全への取組を行っています。

具体的な取組として「省エネルギー設備の導入」等を推進するなど、水道事業活動から生じる環境負荷の低減を図っています。

経営戦略の課題解決に向けた4つの基本施策 2018年度から2027年度の10年間



毎年の進捗管理
(モニタリング)

中間年での計画見直し
(ローリング)

局の目標

大都市・大阪にふさわしい、リスクに強く、次世代につながる持続可能な水道インフラの実現

局の使命

- ・リスクに強いライフラインを構築し、安全・良質な水を安定的に、公正な料金で提供する。
- ・培った技術や施設等を活用し、国内外の水道基盤強化や環境に貢献する。

運営方針

経営課題

重点的に取り組む主な経営課題

- ・安心安全確保に向けたリスクに強い水道の構築
- ・新たな価値の創造に向けたサービス向上と組織力強化
- ・国内外事業
- ・環境への貢献に向けた資源の活用
- ・新たな経営手法導入の検討

具体的取組

主な具体的取組

- ・省エネルギー設備の導入
- ・再生可能エネルギーの利用向上

大阪市水道局経営戦略についてはこちらをご覧ください。

<https://www.city.osaka.lg.jp/suido/page/0000431640.html>

水道局の運営方針についてはこちらをご覧ください。

<https://www.city.osaka.lg.jp/suido/category/3516100000000.html>

